
夢の構築者

橘 蓮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夢の構築者

【Nコード】

N5954Z

【作者名】

橘 蓮

【あらすじ】

夢。人は誰でも夢を見るだろう。その夢は実は人が創っているのだ。人は夢を創る人を夢の構築者、ドリームメーカーと呼ぶ。この物語はとある少年がプロの構築者を目指す日々の物語である。

プロローグ

夢を見る。それは夜に起こる、誰にでもある現象。

その夢は実は人が創っていることを知っているだろうか。

夢を創る人、その人のことを世間ではこう呼ぶ。

夢の構築者。

すなわちドリームメーカーなる者達だ。

彼らは世界でも有名な組織『Dream maker Factory』に勤めている。この組織は24時間体制で夢の管理、夢の形成を行っている組織で創設200年を誇る。一定のスキルを持つものの集まった組織で、ある種のスペシャリストと言っても過言ではないだろう。

2

夢の構築者の仕事は、もちろん夢を創ることだ。約5人の夢を1人の人が創っている。

経験があるかもしれないが、友達や家族などで似たような夢を見たことは無いだろうか？ それは同じ人が創っているからなのだ。また、夢を見ないこともあるだろう。それは構築者が勤務外のためだ。

夢はなんでもありの世界だ。そう思っている人は少なくはないだろう。だから空も飛べる。海だって自分の足で走れる。人魚になつてなれるし、魔法だって使える。夢の続きが見たいと思えば、次の

日に見ることもあるのだ。自分の思うこと、心の内が反映されるのが夢の特徴だ。それを考慮して創るのが構築者だといえば、分かりやすいだろうか。

性格、特徴、環境、感情、過去の思い出、未来に起こる出来事……、それらを全て透視し、夢を想像し創造する。表現力だって必要だ。

夢は時として、楽しいものであり、時とすれば正夢になる。

この物語は構築者を夢見て組織に入った少年の葛藤の日々を描いた物語である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5954z/>

夢の構築者

2011年12月19日22時53分発行